

若葉ゆめの園通信

No. 040

社会福祉法人 ハッピーネット



発行日：2021年7月13日

編集&発行：若葉ゆめの園広報

電話：03-3935-5780

FAX：03-3935-5790

ハッピーネットがよくわかる！！情報発信中

新型コロナウイルスによる自粛生活疲れ、また梅雨のジメジメした雰囲気吹き飛ばし、心も体も元気になって頂きたいとサンバカーニバルを企画しました。サンバがご利用様に受け入れて頂けるかその点だけが気がかりでしたが、そんな事は杞憂に終わりました。手作りのド派手な衣装をまとった職員が、ご利用者様の目の前に登場した途端「わあ！」と感嘆の声が上がりました。サンバの陽気なリズムにご利用者の皆様も手拍子したり、立ち上がって躍られたり思い思いに楽しめた様子でした。あっという間のカーニバルでしたが、ご利用者様も職員も楽しめてよかったです。

1階ショートステイ



2階三、四丁目

イベント名の内容 扇子に絵具で絵や名前を描いて頂くレクを実施しました。14時30分から15時まで行いました。ご入居者様の表情は笑顔でやって下さった方もいましたが、利用者様「やりたくない。」「私描けない。」「と仰る方も多くいました。楽しんでレクをやって下さったご入居者様は3・4丁目合わせて6人程であった。職員が「これ絵を描いてみるのどうでしょうか?」と声掛けすると描いて下さるご入居者様もいました。楽しんでやって下さったご入居者様の中には、ユニークな絵や丁寧に塗って下さる方もいました。



盛夏の候

拝啓、7月も中旬になりますと、そろそろ梅雨も明け、暑さが厳しくなるころですが、いかがお過ごしでしょうか。多くの方々のワクチン接種が進み次の波が来ないように祈るばかりです。一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と、皆様のご健康をお祈り申し上げます。さて、ご入居者様のワクチン接種は終わりましたが、職員は1割程度しか接種できていないのが現状で接種完了の予定が立っておりませんので引き続き、窓越しでご面会を継続させていただきます。ご不便をおかけして申し訳ございませんが何卒お願い申し上げます。

4階三、四丁目

14時より3丁目フロアにて4丁目の入居者様もご案内し、一つのテーブルに4種類のケーキを並べ(モンブラン・ショートケーキ・白桃のタルト・イチゴのムース)一人ずつケーキの前へご案内し見て目でも楽しんでもらい、食べたいものを食べていただきました。嚥下に問題がある入居者様にはイチゴのムースを提供。これは美味しい。珍しい。と仰られたり、一つのボリュームがしっかりあるも皆様、残すことなく召し上がられていました。



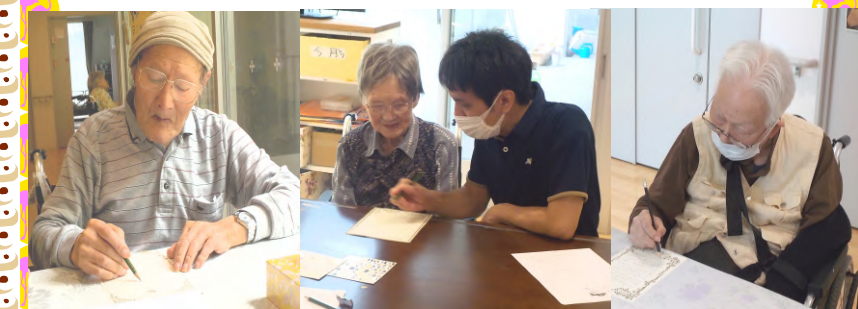
4階一、二丁目

今日は、職員がピアノで曲を演奏し、その曲が何かをご入居者様の皆にクイズ形式で当て頂くクイズ大会をレクレーションとして開催しました。ピアノを演奏すると思いついて歌っていただいたり、手をあげて曲名を言うていただくなど大いに盛り上がりしました。また、最後は職員とご入居者様全員が知っている曲を皆で歌い大合唱となりました。外出ができない中、ご入居者様の笑顔が沢山見れて良かったです。



3階一、二丁目

感染予防の為、ご入居者様のユニット移動は行わず各ユニットで行いました。ご自身で書くことが出来れば書いていただき書けない方は職員が付き添い手を添えて書いたりしました。書かれている時は笑顔になられるご入居者様もいて職員の方も笑顔になっていました。手を添えても書けない利用者様に関しては笑顔の写真を送ろうと写真を取っています。余白にはシールを貼り綺麗に出来上がったと思います。次回には絶対参加をしていただけるようにしたいと思います。



6月駅弁・郷土料理



ボルシチはビーツをもとにした、ウクライナの伝統的な料理で、鮮やかな深紅色をした煮込みスープです。肉や骨のストック・ソテーした野菜、ビーツソース(発酵させたビーツの絞り汁)から作られます。野菜と肉は別々に調理し、その後ストックと合わせるのが調理の特徴です。今でもベチカ(調理及び暖房に使用されるロシアの伝統的な石組みのストーブ)を使用して作る地方もあります。ボルシチには様々な付け合わせがあり、そのひとつがサワークリームで、お店ではピッチャーで提供されています。

一時、徳島駅の公式な駅弁はなくなっていたが、平成15年に復活第一号となったのが、この阿波地鶏弁当。「阿波地鶏」というユーモラスなネーミングの地鶏を主役にし、一躍徳島駅の名物となった。茶飯の上に錦糸卵と鶏のそぼろをのせ、モモ肉の照り焼きをダイナミックに盛りつけたものだが、阿波地鶏はシャモを改良して作られた高級鶏肉として知られ、地元では評判の味。コラーゲンたっぷりで低脂肪だから美容にもよく、コレステロールが気になる人にもお勧め。甘みとコクがあり、照り焼きにすることでさらにそのうま味を引き出している。甘いタレとの相性も抜群で、あっという間に完食すること請け合い。

3階三、四丁目

6月27日に風鈴作りを行いました。プラスチックカップの色はピンクが人気で「綺麗よね」と隣の方と話されている様子を見うけられました。絵柄は花や提灯などがあり、それぞれ好きな柄を探し、場所などもご自身で選んでおり、個性豊かな作品ができていました。一人一人「何がいいかしらね」と会話をしながら、作業をされておりました。完成した風鈴を見ながら「ここいいわね」「猫かわいいわね」と、ご入居者同士で話され、素敵な笑顔が見られました。

